

閉鎖式吸引カテーテル使用説明書

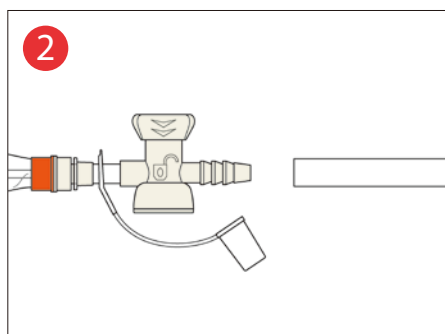
Argyle™ Fukuroi

トラックセーフ クローズド サクション 24時間タイプ

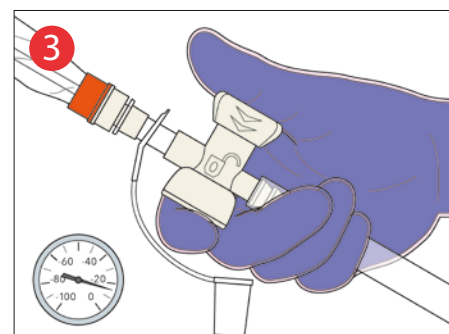
〈事前準備、取り付け方〉



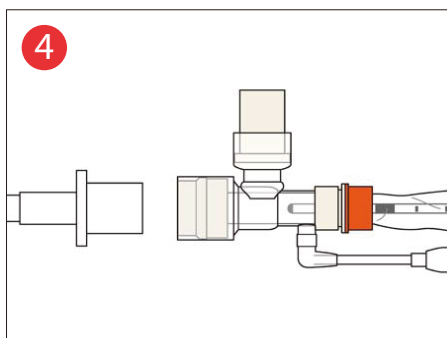
滅菌済みのハンドカバーが同梱されております。必要に応じて、装着ください。



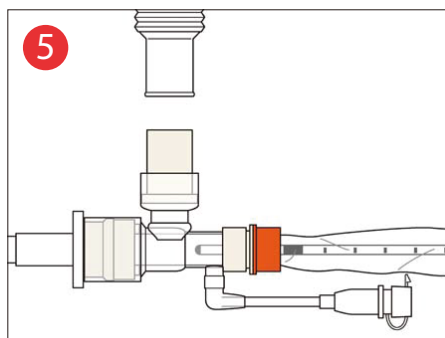
コントロールバルブのキャップを外し、コネクタを吸引源に取り付けます。



コントロールバルブのボタンを押して、適切な吸引圧がかかることを確認します。

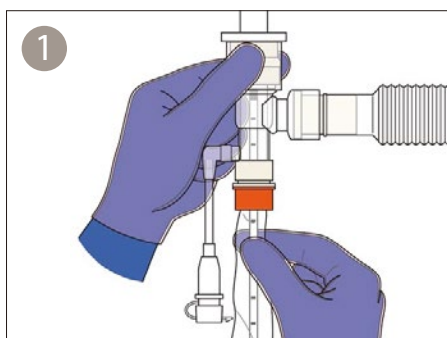


気管チューブもしくは気管切開チューブに取り付けます。

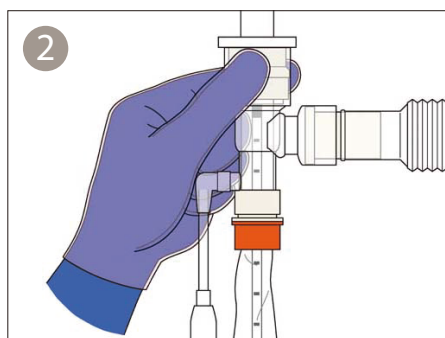


必要に応じて、カテーテルマウントを呼吸器回路側のスイーベルコネクタに取り付けます。

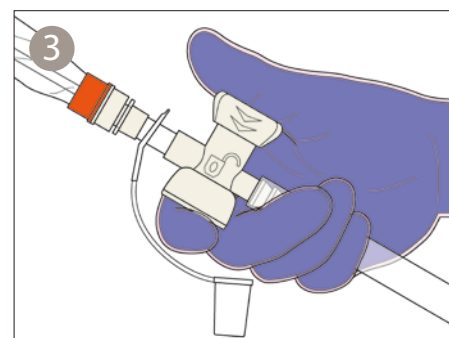
〈吸引操作手順〉



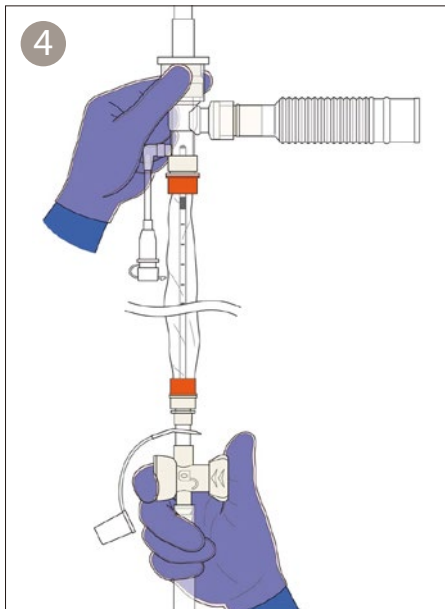
片手でスイーベルコネクタを保持しながら、他方の手でカテーテルを気管チューブ/気管切開チューブ内に挿入していきます。



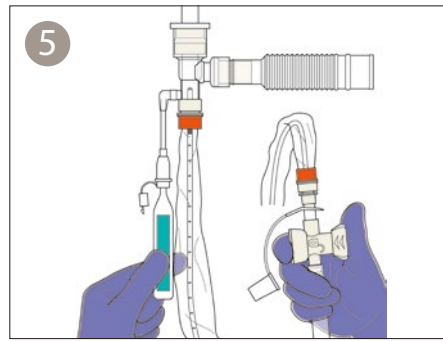
カテーテルが適切な深さにあることを確認します。



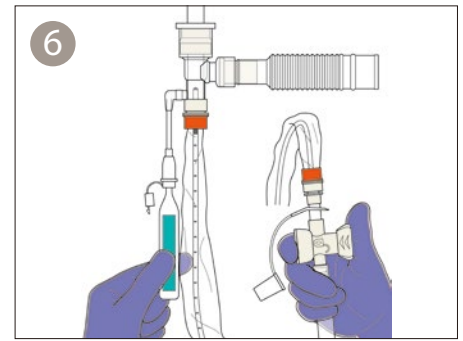
コントロールバルブのボタンを押し、吸引をかけます。
成人の場合は、1回の吸引時間は10秒以内、挿入から終了までが15秒以内が推奨されております*。



吸引後にスリーブ内に引戻し位置確認マークが完全に確認できるまで、カテーテルを引き戻します。

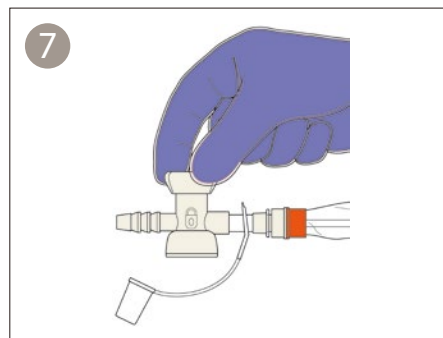


洗浄水を洗浄用ポートに接続します。片手で洗浄水、他方の手でコントロールバルブのボタンを保持します。

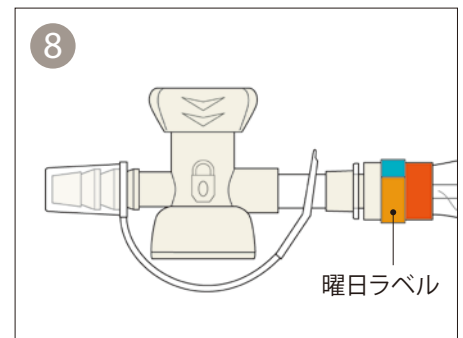


コントロールバルブのボタンを押して、吸引をしながら、洗浄水をゆっくり注入します。

吸引をかけながら行わないと、洗浄水が気管チューブ側に入る可能性があります。洗浄ポート内に洗浄水が残る場合は、空気を流して洗浄水を流してください。



カテーテル洗浄終了後、洗浄用ポートの蓋を閉じ、コントロールバルブのボタンを回転させ「ロック」状態にします。

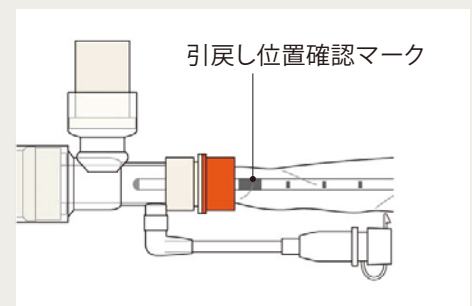


コントロールバルブのキャップを装着し、交換予定の曜日ラベルを貼り付けます。

カテーテルサイズが8F~16Fの場合

カテーテルには、先端の黒いマークと引戻し位置確認用の黒いマークが付いています。

図のように、**後端側**の引戻し位置確認マークがスリーブ内に完全に見える位置まで、カテーテルを引き戻してください。



※ご使用にあたっては添付文書を必ずお読みください。

*気管吸引ガイドライン2013 (成人で人工気道を有する患者のための) 日本呼吸療法医学会 気管吸引ガイドライン改訂ワーキンググループ：
人工呼吸 Jpn J Respir Care 2013 ; 30 : 75-91

販売名 : トラックセーフクローズド サクション
医療機器認証番号 : 304AABZX00023000



製品情報
FAQサイトはこちら


CardinalHealth™

お問い合わせ先
カーディナルヘルス株式会社
Tel : 0120-917-205
cardinalhealth.jp